

近江の鎮守の森自然調査 2024 日吉大社 (4)

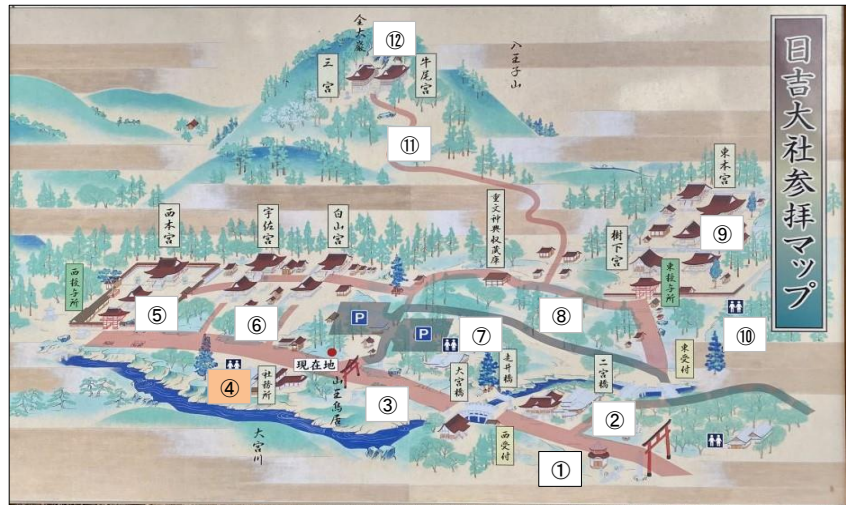
〈開催日時〉 2024年9月14日(土)
 〈集合場所〉 日吉大社 西受付前
 〈参加人数〉 大谷事務局以下11名

今年度の「近江の鎮守の森調査2024」の調査対象は、大津市坂本の「日吉大社」です。
 比叡山の麓に鎮座する日吉大社は、およそ2100年前、崇神天皇7年に創祀され、この地が都の表鬼門(北東)にあたる。
 下図からわかるように広大な境内を有し、植物相調査をするにあたり12の区域に分けて行うことにした。
 本レポートは調査報告としてではなく、調査の雰囲気及び大宝神社の植物相の一端を感じていただくものです

【調査区域】

④ 山王鳥居～社務所～西本宮前
 (大宮川左岸)

日吉大社境内図



7・8月は夏休み、9月から再開しました。前回から季節が進み、植物にも変化がありました。①の一部の区域の植物です

①の区域 受付までの石垣の植物

ホソツジ

カクミノスノキ



ハシカグサ



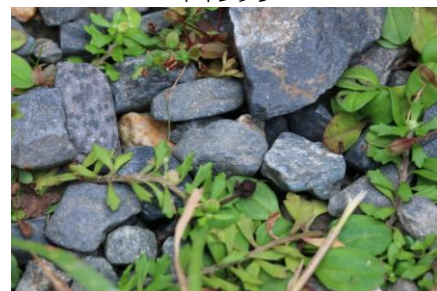
トキンソウ



ササクサ



コヒロハハナスリ



コケオトギリ



ウリクサ



今回の④区域で観察出来た中からいくつかの植物をピックアップしたものです

【木本】

今回の調査区域である「④大宮川の左岸」は森が深く、多種多彩な植生になっている



スギ



ヒノキ



オオモミジ



エノキ



イヌビワ



イズセンリョウ



イワガラミ



イヌガシ



サルトリイバラ



モミ



ムラサキシキブ



マンリョウ



ピロ



ヒメコウゾ



ナンテン



サツキ



ドウダンツツジ



【草本】

アシボソ



エノキグサ



オオタチツボスミレ



オカメササ



カラムシ



キツネノマゴ



キランソウ



クマイチゴ



コケオトギリ



コスミレ



コヒロハハサヤスリ (貴重種)



ササクサ



タチツボスミレ



ダンドボロギク



ツボスミレ



ナキリスゲ



ネコハギ



ハナタデ



ヒメムカシヨモギ



フモトスミレ



ヒヨドリジョウゴ



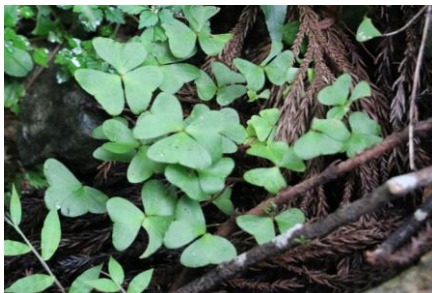
ベニバナボロギク



マツカゼソウ



ミヤマカタバミ



メダケ



ヤブミョウガ



[シタ]

イノモトソウ



ウチワコケ



オオカナワラビ



オオバインモトソウ



クラマゴケ



コハシゴシタ



シシラン



チャセンシタ



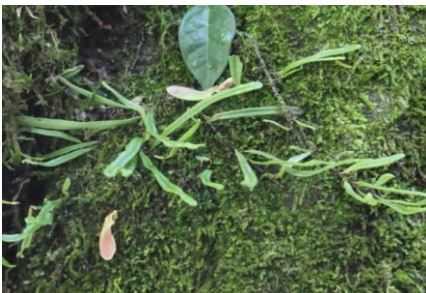
チャボイノデ



トウゴクシタ



ヒメノキシノブ



フモトシタ



フユノハナワラビ



【巨樹の測定】

樹種：モミ
(日吉大社 社叢最大の樹木)
樹幹周囲：556 cm
樹高：33m

モミの撮影を失念 次回に

今年は、9月に入っても気温が高く
暑さ対策の中、厳しい調査になりました。
次回の調査は、⑤の区域(西本宮)です。

村山和夫